

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十七年九月度 入選句 (投稿総数千九百四十九句・小中学投句数千二百四十一句)

### 特選

ありさんもやすんでいいよぼくのかげ 大垣市 藤原 仁(小)

炎天下の暑い日、列をつくって進むありを見つけた作者は、「ぼくのかげに入って休んでいいよ」と声をかけたのでしよう。  
作者の優しいまなざしが感じられる一句です。小さな生き物にも愛情ゆたかに見つめる作者に感心させられます。読み手の心までも温かくさせてくれる作品です。

サケたちが帰省ラッシュで川上り 大垣市 阿部 竜之介(小六)

鮭が産卵のために次々と川を上っていく様子を「帰省ラッシュ」と表現したところがよいですね。  
産卵をすませた鮭は、やがて死んでしまうことを思うとつらい気持ちになります。川の流れに逆らって上っていく鮭の姿に感動させられます。読み手にいろいろな想いを広げてくれる作品です。

どんぐりをたくさんあつめネックレス 大垣市 竹中 晴(小四)

どんぐりをたくさん拾ってきて、ネックレスを作っている作者の楽しそうな姿が、うかんできます。

どんなネックレスが、できたのでしよう。手づくりのネックレス、自分だけのネックレスですね。秋の野山の自然との関わりから生まれた楽しい作品ですね。

### 秀逸

ひまわりとぼくと勝負だせいくらべ 大垣市 杉浦 優(小四)

朝がおのたねがとれたよまたらいねん 安八郡神戸町 宇野 ひなた(小四)

とくやまのまぶしいみどりとんびなく 大垣市 湯浅 在音(小三)

あきのかわくるくるまわるたらいぶね 大垣市 藤田 大吾(小一)

夏休み心のアルバムまたふえた 大垣市 小林 奈央(小四)

風まかせとんぼがひるねほの先で 大垣市 西内 達也(小四)

すすきのほ風がふくたびごあいさつ 大垣市 川地 亜依佳(小四)

すず虫の音楽ホールうちの庭 大垣市 川瀬 芙佳(小五)

胸を張り姿勢を正す子かまきり 大垣市 古田 晏寿(小六)

そうめんの素朴な味は夏限定 大垣市 青木 瑠花(小六)

入選

|                    |     |      |         |
|--------------------|-----|------|---------|
| ほくほくであまくておいしいくりごはん | 大垣市 | 稲熊   | 空(小四)   |
| もぎたてのおおきななしをまるかじり  | 大垣市 | 稲熊   | 心愛(小一)  |
| かかしさんおいしいおこめくださいな  | 大垣市 | しばあい | さな(四才)  |
| たらいぶね二ひきつながらあかとんぼ  | 大垣市 | あらい  | ひなた(六才) |
| ブローチはステンドグラスの秋あかね  | 大垣市 | 西本   | 多恵(小四)  |
| うんどうかいぼくのでぼんはポンポンだ | 大垣市 | 竹中   | 秀一(四才)  |
| あきまつりたいこのおとがひびいてる  | 大垣市 | しみず  | けいた(小一) |
| さんま焼くおばあちゃんの顔しんけんだ | 大垣市 | 伏屋   | 凜乃(小五)  |
| みのむしがさかさになってゆらゆらと  | 大垣市 | いとう  | あやめ(小二) |
| かえでさん風といっしょにすもうとる  | 大垣市 | 伊藤   | 大河(小四)  |

入選

|                    |     |     |        |
|--------------------|-----|-----|--------|
| いわしぐもなめらかに泳ぐきもいいな  | 大垣市 | 澤田  | 旺佑(小四) |
| 秋空にみんなのせいえんこだまする   | 大垣市 | 川口  | 菜月(小四) |
| ぼくみたいちよっとねこぜのやきサンマ | 大垣市 | 関谷  | 晃介(小四) |
| 花火みるみんなの顔にえ顔さく     | 大垣市 | 佐々木 | 結愛(小四) |
| 赤とんぼいっしょに帰るかえり道    | 大垣市 | 吉田  | 泰(小五)  |
| 花火まう夜空のドレス色かえて     | 大垣市 | 神田  | 彩成(小五) |
| 入道雲もくもくわいて空かくす     | 大垣市 | 前田  | 桃佳(小六) |
| 夏休みきゆうけい中だランドセル    | 大垣市 | 森井  | 太一(小六) |
| サツカーのドリブルシュート夏の朝   | 大垣市 | 深山  | 類正(小六) |
| 夏祭り屋台のにおいかぎながら     | 大垣市 | 藤井  | 港司(小六) |

選者吟

朱の橋の影くつきりと水の秋

みさ子